

SCSKのビジネス

SCSKグループは、社会を支えるさまざまな産業のお客様が抱えるITニーズに対して、フルラインアップでお応えする総合ITサービス企業です。

あらゆる業界の課題解決に精通するスペシャリストが専門知識を結集・連携させ、最適なソリューションを提供することで、社会課題の解決と新たな価値の創出に貢献します。

SCSKが提供する価値



事業基盤を支える 総合ITサービス

構想から運用・保守までをワンストップで提供し、事業基盤の安定稼働を支えます。



業務知見に基づく AI変革の推進

現場とデータへの見識を基に、業務プロセスと事業構造の変革を実現します。



多様な人材による 価値創出

多様な専門性を持つ人材が結集し、共創により新たな価値を創出します。

データで知るSCSK

1969年
設立

連結売上高
7,803億円
(2026年3月期)

連結従業員数
21,015名
(2026年3月31日現在)

取引企業数
約**10,000社**

14期連続増収増益
(SCS・CSK合併以来)

10年連続
健康経営優良法人

国内拠点
45拠点
(2026年4月現在)

海外拠点
9拠点
(2024年10月現在)

グループ会社
26社
(2026年7月現在)

主な外部評価

人的資本リーダーズ
2025



人的資本経営品質
2025 (ゴールド)



日経サステナブル総合調査
スマートワーク経営編



日経サステナブル総合調査
SDGs経営編



キャリアオーナーシップ経営
AWARD2026
(企業文化の変革部門 最優秀賞)



健康経営優良法人2026
(ホワイト500)



PRIDE指標
(ゴールド)



CDP 2025「気候変動」
Bスコア



CDP 2025「サプライヤー
エンゲージメント・リーダー」



SCSKの特徴

1 顧客と共創し、 変革する力

技術ビジョン2030の下、社会や産業の変化から生じる課題に顧客と共に向き合い、技術を見極め、使いこなし、その先の変革までを共に実現します。

2 蓄積された業務知見・ サービス品質

多様な業種で長期にわたる開発・運用を重ね、実践知見と独自の開発標準「SE+」に基づく品質を蓄積。顧客の事業を止めないIT基盤の安定稼働を支えます。

3 多様な知と 技術の組み合わせ

顧客との共創で得た課題認識を起点に、エンジニアリング力、幅広い顧客基盤での知見と経験を掛け合わせ、競争力あるサービスとして提供します。

4 構想から運用まで 担う総合力

合併やグループ連携で得た多様なケイパビリティを結集し、構想・開発から運用・保守までを一気通貫で担う総合力を発揮します。

価値創出を支える7つの事業領域

フルラインアップの総合力と、多様な人材の専門性を強みに、幅広いお客様の価値創出に貢献します。



SCSKの事業変遷

1969～
SCS

住商コンピューターサービス株式会社
(後の住商情報システム株式会社)

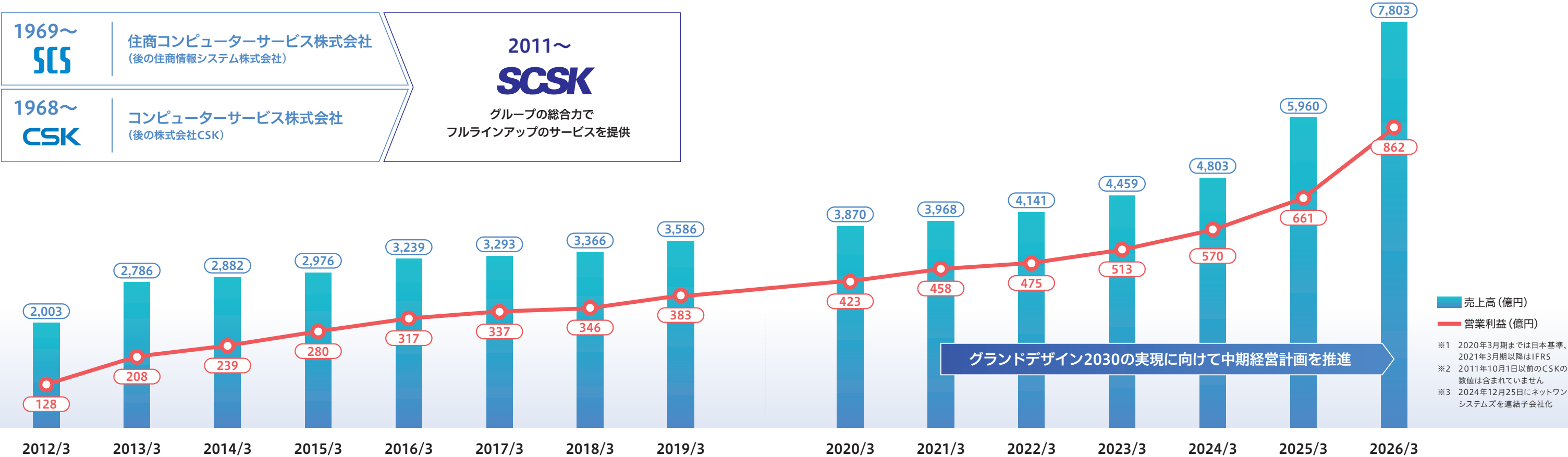
1968～
CSK

コンピューターサービス株式会社
(後の株式会社CSK)

2011～
SCSK

グループの総合力で
フルラインアップのサービスを提供

SCSKグループは、社会や技術の変化を捉えながら、時代ごとにお客様の課題に向き合い、事業・技術の進化を通じて提供価値を拡大してきました。
これからも、共創を通じてお客様と社会の変革をリードし、持続的な成長を実現していきます。



グランドデザイン2030の実現に向けて中期経営計画を推進

	真の融合の推進と合併シナジーの追求	サービス提供型ビジネスへのシフト	新たな価値創出に向けた事業変革	総合的企業価値の飛躍的な向上
社会・お客様の課題	IT投資の最適化とシステムの安定稼働	グローバル展開・クラウド化によるスピード経営	デジタル社会の到来とDXの加速	人手不足の深刻化と社会課題解決への期待の高まり
SCSKの事業・技術の進化	基幹システムからIT基盤までを一貫して提供	クラウドへの移行と安定運用を幅広く支援	業種・業務の知見とデジタル技術を掛け合わせた課題の解決	AI・データ活用と業種知見を融合し、サービスを高度化
提供価値の進化	安定的なシステム基盤の構築・運用を支援	効率化・最適化による競争力向上に貢献	デジタル活用でお客様の業務・ビジネスを変革	お客様と共創し、事業成長と社会課題の解決に貢献

2030年 共創IT カンパニー を目指して

1. コア事業の高度化・拡大
- 人材力・技術力を高度化し、お客様のパートナーとしてデジタル化・事業変革に貢献
 - 収益力を高度化し、持続的成長に向けた将来への投資余力・成長余力を創出
2. お客様の
ビジネス成長への貢献
- お客様との取引・共創により得た知財・知見を活かし、マーケット全体の課題解決に貢献
3. 社会への新たな価値創出
- コア事業の知見を起点に、社会課題解決をリードする『次世代デジタル事業』の創出に挑戦

成長を支えた 3つのドライバー

1. ケイパビリティの拡張
- 技術とサービスの幅を広げ、高度化するニーズに対応
2. 顧客理解の深化
- お客様の理解を深め、経営課題の解決へ
3. 共創領域の拡大
- お客様・パートナーと共に、価値創造の領域を拡大

SCSKのこれから

社会のデジタル化が加速し、変革を支えるデジタル活用への期待は一段と高まっています。SCSKグループは、先端ITソリューション提供力と顧客基盤・業務知見を活かし、事業を請負型から価値創出型のITサービスへと進化させてきました。構想から運営までを一気通貫で担い、お客様やパートナーと共に社会の変革を実現していきます。



1. 構 想

IT・デジタル化構想

事業や社会の課題を起点に、新たな価値創出と持続的な成長につながるIT・デジタル活用の方向性を構想する。



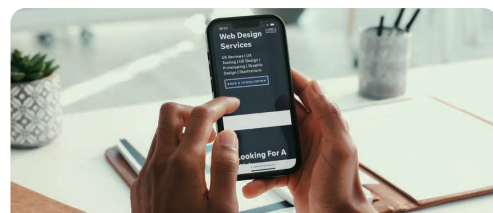
2. 企 画

デジタル活用の新規モデル

デジタル技術と業務知見を組み合わせ、新たな顧客価値や収益機会を創出する事業モデルを企画する。

デジタルサービスの設計

顧客の業務や利用体験を踏まえ、継続的な価値創出につながるデジタルサービスを設計する。



3. 実 装

ITインフラ・システムの構築・導入

構想・企画段階で描いた価値の実現に向け、最適なITインフラやシステムを構築・導入する。

IoT・AIを活用したサービス

IoTやAIなどの先端技術を活用し、業務変革や新たな顧客価値の創出につながるサービスを提供する。



4. 運 営

先端技術活用の効率運用

導入したデジタル基盤や先端技術を安定的かつ効率的に運用し、継続的な成果創出を支援する。

データ分析による最適化

蓄積されたデータを分析し、業務やサービスの改善を継続することで意思決定の高度化と最適化を図る。



社会課題の解決を牽引し、
圧倒的な存在感と影響力を持つ
事業群を展開する企業グループ

さらに強化するもの

- ▶ 先端デジタル技術開発
- ▶ グローバル対応力
- ▶ 顧客事業・経営との接点
- ▶ 上流コンサルティング
- ▶ 新たな事業構想・運営

これまで培ったもの

- ▶ 先端ITソリューション提供力
- ▶ 約10,000社の顧客基盤
- ▶ 豊富な業務知見・サービス品質